

この取扱説明書をよく読んでご使用ください。取扱説明書は大切に保管して下さい。
本器は理化学機器です。一般の方はご使用できません。本器は水溶液を攪拌子を使って攪拌するための装置です。水溶液の種類、量によって攪拌の状態が変わりますので、攪拌を回転調節つまみで調節して使用します。強力なフェライト磁石を使用しております。

仕 様

攪拌台寸法	190×180mm
攪拌容量	50mL～5L (水、ビーカーで付属の回転子使用の場合)
回転数	約 70～約 1,400rpm (水、ビーカーで付属の回転子使用の場合)
モーター	AC インダクション、位相制御、電磁ブレーキ併用
電源容量	AC100V,50/60Hz,1A, 三芯接地プラグ付電源コード
使用環境	温度 5～35℃ 湿度 80%以内
外寸法・重量	W196×D200×H86mm・2.1kg
付属品	30mm 攪拌子×1 オプション：ポールセット SP-200 (取付金具とポールφ10×L400)

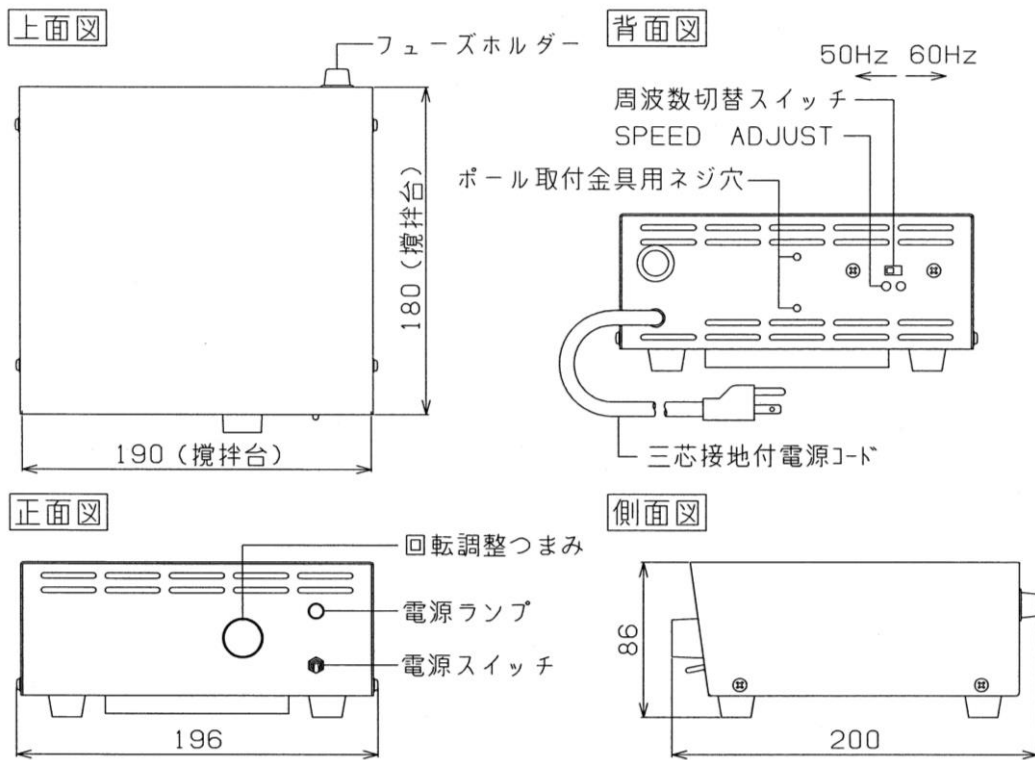
安全のための注意事項

- 防爆型ではありません。引火性、爆発性のあるガスの雰囲気中では、絶対に使用しないでください。
- 電源は AC100V,1A 以上取れる三芯接地付コンセントに直接差し込んでください。三芯接地付コンセントがない場合も、必ずアースを接続してください。
- 接地アダプターの使用はプラグの緩み等による過電流で火災等、事故の原因になる場合がありますのでご注意ください。
- 電源コードを束ねたまま使用しないでください。過熱、火災の原因となります。
- 水平に設置し、側面、背面に 15cm 以上の間隔を空けてください。
- 強磁力(フェライト) に注意して下さい。時計、計測器等は近くにおかないでください。
- 回転を上げるときは徐々に上げてください。急激に回転をあげると攪拌子が飛ぶことがあります。
- 本器に水溶液がかからないようにしてください。腐食、電装部の故障、特に漏電の原因となります。
- 使用環境の範囲を越えて使用しますと動作不良、故障の原因となります。
- 使用しないときは、必ず電源コードを抜いて保管してください。
- 雷が鳴り始めたら、電源スイッチ、元電源を切ってください。
- 装置を分解・改造しないでください。漏電、感電、異常動作、火災等、事故の原因となります。

使用方法

1. 背面の電源周波数切替スイッチを使用する電源に合わせ 50HZ/60HZ を切替えます。
2. 電源スイッチの OFF を確認し、電源コードを AC100V 三芯接地付コンセントに差込みます。
3. 試料容器の中に付属の攪拌子を静かに入れ攪拌台の中央にのせます。
4. 回転調整つまみを MIN.の位置にあることを確認し、電源スイッチを入れます。電源ランプが点灯します。
5. 回転調整つまみを時計方向に回して攪拌を調整します。
6. 使用後かならず電源スイッチの OFF を確認してください。
7. 回転速度の微調整を行いたいときは、背面の SPEED ADJUST を (-) ドライバーで注意深く回して行ってください。
8. 背面にポールを取り付けることができます。(取付金具とポールはオプション)

機能説明図



保証・故障・修理

1. 通常の使用における故障については、お買い上げ後一年間無償保証します。
印刷の汚れ、剥がれ、外装の傷等、また、落下による破損、消耗品の交換等については、保証いたしかねますのでご了承ください。
2. 使用中、異常が発生した場合、直ちに運転を中止し、販売店にご連絡ください。
製造番号もあわせてご連絡ください。